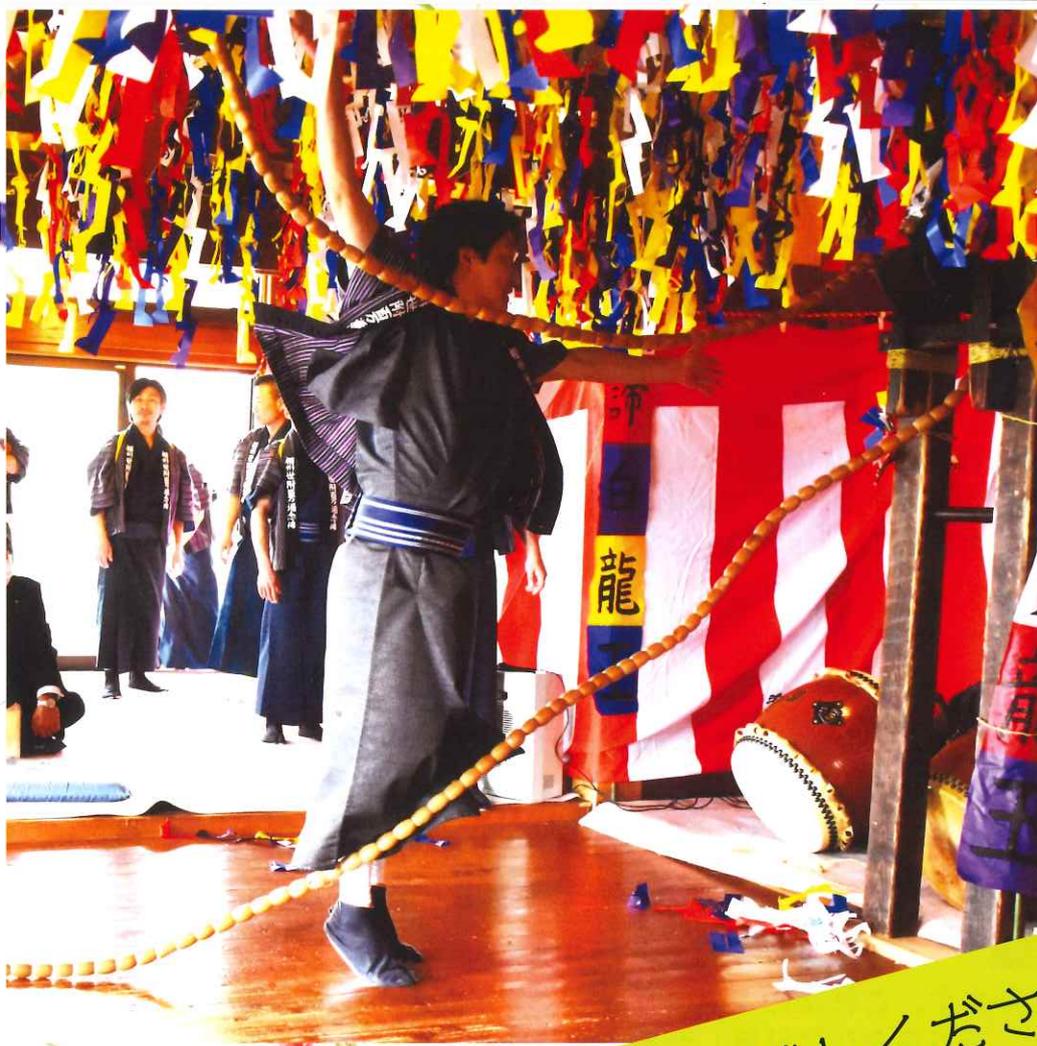


神奈川県指定無形民俗文化財

世附の百万遍念仏



是非お越しく下さい!

令和8年

2月14日(土)・15(日)

場所 / 能安寺 (山北町向原2499)

JR御殿場線「東山北」駅より徒歩5分

【タイムスケジュール】

14日(土)

数珠回し 13:00~14:00

獅子舞・遊び神楽 14:00~15:30

甘酒

無料配布

15日(日)

数珠回し 10:00~12:00、13:00~14:00

獅子舞・遊び神楽 14:00~15:30

カガリ 15:30~16:00



このチラシをご持参の方に、受付でお札を差し上げます!

神奈川県指定無形民俗文化財
よづく

世附の百万遍念仏とは

神奈川県指定無形民俗文化財「世附の百万遍念仏」は約600年前から行われていたと伝承されている念仏信仰で、毎年2月15日から17日まで山北町世附の能安寺で行われていましたが、三保ダムの建設に伴い、現在では山北町向原に移転された能安寺で毎年2月15日に近い土曜日・日曜日に行われています。

数珠回し

百万遍念仏といえば善男善女が寺院の本堂に円座して中央に導師を迎え大数珠を繰りながら念仏を唱える京都知恩寺型百万遍念仏を指しますが、世附の百万遍念仏は大数珠を巨大な滑車に取り付け、数珠を回転させる全国的にも珍しい行法です。

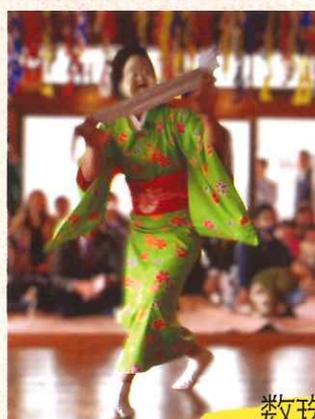
獅子舞・遊び神楽

念仏が終わると獅子舞が始まります。これは19世紀はじめ頃に甲州あるいは伊豆方面から伝わったものと考えられており、百万遍念仏に付属したものではなく、いつからか同時に行われるようになったものだと考えられます。幣の舞、剣の舞、二上がりの舞、姫の舞、おかめの舞、狂いの舞、鳥刺しの舞の7つの舞があります。

《幣の舞》



《おかめの舞》



《二上がりの舞》



《鳥刺しの舞》



数珠回しの休憩時間に
獅子やひょっとこと写真撮影タイムを
設けます！

カガリ

最終日の最後は「カガリ」と呼ばれる融通念仏が行われます。道場の中央に置かれた太鼓を囲み念仏を唱えます。

道場の天井には山から刈り取ってきたスゲ草で縄を作り、赤・白・青・黄・黒の5色の小さい幣を吊り下げ、しめ飾りを天井いっぱいにはります。

融通念仏が終わるとこのしめ飾りを取り、家の戸口にかけると厄病除けになるといわれています。

会員
募集中

受け継がれて600年

世附の百万遍念仏保存会

臨時駐車場として山北高校をお借りしています。

